

第 54 期決算公告

大阪府大東市三箇四丁目 18 番 18 号

エスク株式会社

代表取締役 岡屋敷 豊

貸借対照表

令和 4 年 7 月 31 日現在

(単位： 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	561,766,148	【流動負債】	211,342,062
現金及び預金	302,320,208	買掛金	168,757,257
財 務	717,042	未払金	7,532,623
受取手形	1,716,581	未払消費税	11,378,400
売掛金	243,911,563	預り金	9,750,736
貯蔵品	11,293,453	未払外注費	676,840
短期貸付金	27,060,000	預り外注費	135,340
前払費用	1,757,850	預り保証金	1,000,000
仮払金	18,131	未払法人税等	11,442,000
立替金	31,320	前受金	668,866
貸倒引当金	△27,060,000	【固定負債】	828,448,794
【固定資産】	786,382,258	長期借入金	734,343,000
【有形固定資産】	708,403,770	リース資産	94,105,794
建物	311,114,408	負債の部合計	1,039,790,856
建物附属設備	163,389,232	純 資 産 の 部	
構築物	26,450,858	【株主資本】	308,357,550
機械装置	500,000	資本金	300,000,000
車両運搬具	309,897,951	資本剰余金	32,079,844
工具器具備品	331,273,218	資本準備金	32,079,844
減価償却累計額	△995,237,091	利益剰余金	△23,722,294
土地	491,435,308	利益準備金	18,000,000
リース資産	69,579,886	その他利益剰余金	△41,722,294
【無形固定資産】	5,056,375	別途積立金	40,000,000
電話加入権	2,227,600	繰越利益剰余金	△81,722,294
ソフトウェア	2,828,775	(うち当期純利益)	(51,909,709)
【投資その他の資産】	72,922,113	純資産の部合計	308,357,550
長期前払費用	7,722,529	負債及び純資産合計	1,348,148,406
投資有価証券	4,553,152		
出資金	210,000		
差入保証金	4,195,200		
保険積立金	24,061,472		
会員権	557,000		
関係会社株式	31,000,000		
リースサイクル券	622,760		
資産の部合計	1,348,148,406		

個別注記表

1. 重要な会計方針

- ① この計算書類は「中小企業の会計に関する基本要領」によっている。
 - ② 収益及び費用の計上基準
収益 実現主義、費用 発生主義
 - ③ 棚卸資産の評価の方法
貯蔵品…移動平均法による原価法
 - ④ 有価証券の評価の方法
移動平均法による原価法
 - ⑤ 固定資産の減価償却
有形固定資産…法人税法に定める定率法によっている。ただし、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、旧定率法によっている。ただし、平成10年4月1日以降取得の建物（ただし建物付属設備を除く。）については平成19年3月31日以前取得の建物は法人税法に定める旧定額法、それ以後のものは法人税法に定める定額法によっている。平成28年4月1日以後取得の建物附属設備及び構築物については法人税に定める定額法によっている。
リース資産 リース期間定額法
無形固定資産 定額法
2. 消費税及び地方消費税に相当する額の会計処理方法
税抜き方式
 3. リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
 4. 引当金の計上方法
 - ① 貸倒引当金 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については実績に基づく繰入率により、貸倒懸念債権等特定の債権については回収可能性を検討し回収不能見込額を計上している。
 - ② 退職給付引当金 要支給額全額を中小企業退職共済制度加入により掛け金として費用処理しているため引当計上は不要である。
 5. 当期純利益 51,909,709円